

# 速報 立山15号

## 三重高校

中村 勉 作

劇団チュム上演台本より

三重高校演劇部 潤色

# 「マナちゃんの真夜中の約束・イン・ブルー」

### ○幕間討論

Q. どういったことを表したかったストーリーなのですか？

A. 詳しくは中村勉先生に聞いてください。

Q. 照明の方はどうやってキャストの演技とタイミング合わせていたのですか？

A. 照明の子は初めて担当したのでよくわかりません。でも合っていたならよかったです。

Q. 滑舌の独特な練習方法とかがあってあるのですか？

A. 普通にみんなで発声した後、個々に別れて練習しています。

Q. 自由な感じの演技が目立っていましたが、劇中にアドリブとかがあったのですか？

A. 3割くらいはアドリブです。

Q. 舞台の道具で積み木のようなものがありました。あれを何度も動かしていたのには何か意図はあるのですか？

A. 想像してください。

Q. なぜこの脚本に決めたのですか？

A. 1年生に合うものを探していたらいつの間にかこれに行き着いていました。

かこれに行き着いていました。



### ○あらすじ

夏休みの宿題で真夜中に読書感想文を書いていた「マナちゃん」。気がつくとマナちゃんは教室で授業を受けていた。でも皆の様子が少し変…。そこは夢の中だった。手が銃になったり、玄関がコンビニに繋がっていたり、修学旅行でエジプトに行ったり、おかしな事だらけ。夢の中でマナちゃんが見たものとは…。マナちゃんの夢の世界の大冒険が始まります。

### ○客席インタビュー

- ・モノ自体は変わっていないが、そのモノが道具になったり乗り物になったりして面白かった。
- ・舞台転換や役の切り替わりが激しいのに違和感がなく演劇に入り込める事ができた。
- ・役や舞台セットや背景・音響・照明すべてが魅力的で非の打ち所がなかった。
- ・演出の方が面白すぎて腹を抱えて笑った。
- ・音響や照明をフルに使っていて衝撃的だった。

三重高校の皆さん

お疲れ様でした！